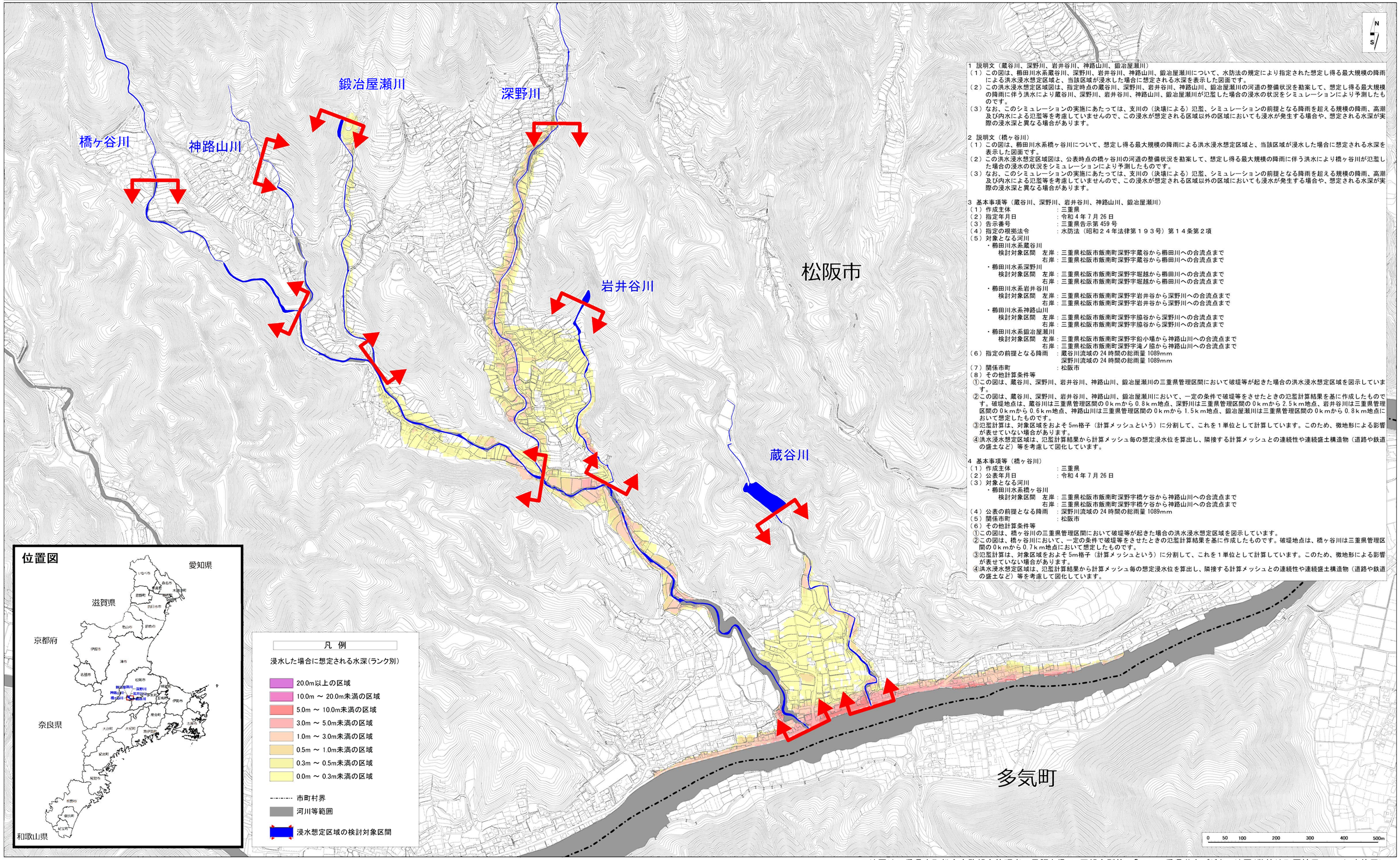
櫛田川水系蔵谷川・深野川・岩井谷川・神路山川・鍛冶屋瀬川・橋ヶ谷川
洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



1 説明文（蔵谷川、深野川、岩井谷川、神路山川、鍛冶屋瀬川）

（１）この図は、櫛田川水系蔵谷川、深野川、岩井谷川、神路山川、鍛冶屋瀬川について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

（２）この洪水浸水想定区域図は、指定時点の蔵谷川、深野川、岩井谷川、神路山川、鍛冶屋瀬川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により蔵谷川、深野川、岩井谷川、神路山川、鍛冶屋瀬川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

（３）なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 説明文（橋ヶ谷川）

（１）この図は、櫛田川水系橋ヶ谷川について、想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

（２）この洪水浸水想定区域図は、公表時点の橋ヶ谷川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により橋ヶ谷川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

（３）なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

3 基本事項等（蔵谷川、深野川、岩井谷川、神路山川、鍛冶屋瀬川）

（１）作成主体　：三重県
（２）指定年月日　：令和４年７月26日
（３）告示番号　：三重県告示第459号
（４）指定の根拠法令　：水防法（昭和２４年法律第１９３号）第１４条第２項
（５）対象となる河川
・櫛田川水系蔵谷川
検討対象区間　左岸：三重県松阪市飯南町深野字蔵谷から櫛田川への合流点まで
右岸：三重県松阪市飯南町深野字蔵谷から櫛田川への合流点まで
・櫛田川水系深野川
検討対象区間　左岸：三重県松阪市飯南町深野字堀越から櫛田川への合流点まで
右岸：三重県松阪市飯南町深野字堀越から櫛田川への合流点まで
・櫛田川水系岩井谷川
検討対象区間　左岸：三重県松阪市飯南町深野字岩井谷から深野川への合流点まで
右岸：三重県松阪市飯南町深野字岩井谷から深野川への合流点まで
・櫛田川水系神路山川
検討対象区間　左岸：三重県松阪市飯南町深野字脇谷から深野川への合流点まで
右岸：三重県松阪市飯南町深野字脇谷から深野川への合流点まで
・櫛田川水系鍛冶屋瀬川
検討対象区間　左岸：三重県松阪市飯南町深野字鉛小場から神路山川への合流点まで
右岸：三重県松阪市飯南町深野字滝ノ脇から神路山川への合流点まで
（６）指定の前提となる降雨　：蔵谷川流域の24時間の総雨量1089mm
深野川流域の24時間の総雨量1089mm
（７）関係市町　：松阪市
（８）その他計算条件等
①この図は、蔵谷川、深野川、岩井谷川、神路山川、鍛冶屋瀬川の三重県管理区間において破堤等が起きた場合の洪水浸水想定区域を図示しています。
②この図は、蔵谷川、深野川、岩井谷川、神路山川、鍛冶屋瀬川において、一定の条件で破堤等をさせたときの氾濫計算結果を基に作成したものです。破堤地点は、蔵谷川は三重県管理区間の０ｋｍから0.8ｋｍ地点、深野川は三重県管理区間の０ｋｍから2.5ｋｍ地点、岩井谷川は三重県管理区間の０ｋｍから0.6ｋｍ地点、神路山川は三重県管理区間の０ｋｍから1.5ｋｍ地点、鍛冶屋瀬川は三重県管理区間の０ｋｍから0.8ｋｍ地点において想定したものです。
③氾濫計算は、対象区域をおよそ5m格子（計算メッシュという）に分割して、これを１単位として計算しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。
④洪水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュ毎の想定浸水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続盛土構造物（道路や鉄道の盛土など）等を考慮して図化しています。

4 基本事項等（橋ヶ谷川）

（１）作成主体　：三重県
（２）公表年月日　：令和４年７月26日
（３）対象となる河川
・櫛田川水系橋ヶ谷川
検討対象区間　左岸：三重県松阪市飯南町深野字橋ケ谷から神路山川への合流点まで
右岸：三重県松阪市飯南町深野字橋ケ谷から神路山川への合流点まで
（４）公表の前提となる降雨　：深野川流域の24時間の総雨量1089mm
（５）関係市町　：松阪市
（６）その他計算条件等
①この図は、橋ヶ谷川の三重県管理区間において破堤等が起きた場合の洪水浸水想定区域を図示しています。
②この図は、橋ヶ谷川において、一定の条件で破堤等をさせたときの氾濫計算結果を基に作成したものです。破堤地点は、橋ヶ谷川は三重県管理区間の０ｋｍから0.7ｋｍ地点において想定したものです。
③氾濫計算は、対象区域をおよそ5m格子（計算メッシュという）に分割して、これを１単位として計算しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。
④洪水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュ毎の想定浸水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続盛土構造物（道路や鉄道の盛土など）等を考慮して図化しています。

凡　例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 20.0m以上の区域
- 10.0m ～ 20.0m未満の区域
- 5.0m ～ 10.0m未満の区域
- 3.0m ～ 5.0m未満の区域
- 1.0m ～ 3.0m未満の区域
- 0.5m ～ 1.0m未満の区域
- 0.3m ～ 0.5m未満の区域
- 0.0m ～ 0.3m未満の区域
- 市町村界
- 河川等範囲
- 浸水想定区域の検討対象区間

三重県県土整備部　令和4年7月

この地図は三重県市町総合事務組合管理者の承認を得て、同組合所管の「2011三重県共有デジタル地図（数値地形図縮尺10,000）」を使用し、調製したものである。（承認番号：三総合地第136号）本成果を複製あるいは使用して地図を調製する場合は、同組合の承認を必要とする。